

基本情報



【年 齢】
51歳
【出身地】
東京都板橋区
【転出元】
東京都豊島区
【前 職】
地方公務員
【活動時期】
R4.5～
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

以前から、東御市在住エッセイストの玉村豊男さんのライフスタイルへの憧れがあり、いつかは写真集の風景にあった東御市で生活したいと考えていました。情報収集する中で、東御市では多くの分野で協力隊員が活躍していることを知り、地元の方々との交流の機会を得やすいのではないかと思います、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

担当業務である「火のアートフェスティバル2022」が終了しましたが、来年は、地元の方々を中心により一層親しみを持っていただき、楽しんでもらえるイベントにしたいと思っています。任期後は、休日に勉強中であるワインブドウ栽培や地元の方々と交流できるような副業で生活していきたいと思いません。

活動内容

●学校陶芸教室

市内15の保育園、幼稚園、小学校、中学校において地元陶芸グループの指導のもと、協力隊員が従事して学校陶芸教室を実施した。子ども達が制作した作品は、火のアートフェスティバル2022において登り窯で焼成した。



●スケッチ大会におけるワークショップ

市が運営する丸山晚霞記念館が例年企画しているスケッチ大会において、東京家政大学監修のもと、協力隊員が羊毛で飾りを制作するワークショップを実施した。



●火のアートフェスティバル2022

10月8、9日の2日間、開催された標記のイベントにおいて、各種催事があるなかでも、協力隊員は、主にワークショップ、陶芸、30周年記念事業の關係の企画に従事し、多くの来場者を得た。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

bunka@city.tomi.nagano.jp (電話番号) 0268-71-0670

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram <https://www.instagram.com/hinoart.festival.o/>
Twitter <https://twitter.com/hinoartfestival>
note <https://tomi-city.note.jp/> (火のアートフェスティバルに係る記事2つ)